

平成26年度リサイクル援助事業

報告書

ジャマイカ共和国
セント・ジョン ジャマイカ評議会
(セント・ジョン救急車ジャマイカ協会)



救急車の引渡し式に臨む在ジャマイカ日本大使館 中野正則・特命全権大使（右から2番目）

写真は外務省ホームページより

(http://www.jamaica.emb-japan.go.jp/jp/latestnews/kusanone_2015.html)



一般社団法人 日本外交協会

海外援助事業

E-mail : recycle@spjd.or.jp

TEL 03-5401-2121/FAX 03-5401-2124

ご報告：平成26年度「ジャマイカ緊急対応改善のための救急車整備計画」 日本国外務省 ODA(政府開発援助)草の根・人間の安全保障無償資金協力事業

平成26年度在ジャマイカ共和国日本大使館「草の根・人間の安全保障無償資金協力」寄贈事業のもと、同国セント・ジョンジャマイカ評議会(セント・ジョン救急車ジャマイカ協会)へ日本の自治体より無償譲渡頂いた救急車6台を寄贈いたしました。

車両現地到着後2016年1月20日、在ジャマイカ日本国大使館 中野正則・特命全権大使が寄贈先を訪問され、車両の引渡し式が行われました。

その様子は外務省のホームページにて公開されておりますので、ご報告いたします。

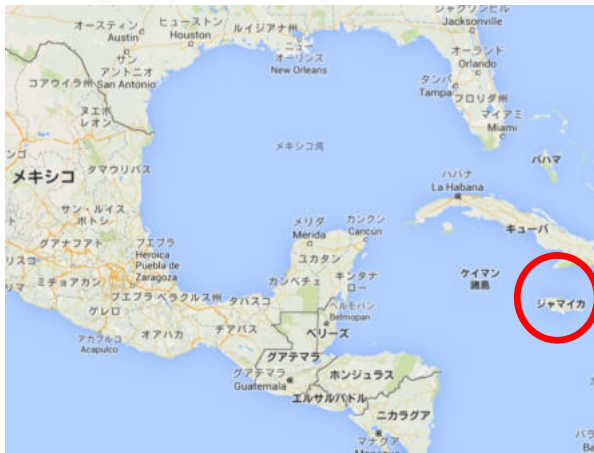
<寄贈概要>

位置関係

ジャマイカ共和国

セント・ジョン ジャマイカ評議会

(セント・ジョン救急車ジャマイカ協会)



Google Map より

寄贈先：ジャマイカ共和国 セント・ジョン ジャマイカ評議会

運用主体：セント・ジョン救急車ジャマイカ協会

寄贈物品：救急車 6台

	車種	ご供出元
1	救急車	いわき市
2	救急車	いわき市
3	救急車	金沢市
4	救急車	千葉市
5	救急車	京都市
6	救急車	京都市

寄贈資金：在ジャマイカ共和国日本大使館ODA

「草の根・人間の安全保障無償資金協力」による支援

輸出時期：2015年6月

出典：外務省ホームページ

「ジャマイカ緊急対応改善のための救急車整備計画」

(http://www.jamaica.emb-japan.go.jp/jp/latestnews/kusanone_2015.html)

<引渡し式>

「ジャマイカ緊急対応改善のための救急車整備計画」引渡し式

1月20日、中野大使は、総督府にて行われた、平成26年度対ジャマイカ草の根・人間の安全保障無償資金協力「ジャマイカ緊急対応改善のための救急車整備計画」の引渡し式に出席し、セント・ジョン救急車ジャマイカ協会のアール・ジャレット理事長に鍵を渡し、6台の救急車を寄贈しました。

同協会所有の救急車5台のうち3台は老朽化が激しく使用困難な状態であり、2013年には1468件数の救急車要請がありながら、対応できたのは597件でした。このプロジェクトで、日本外交協会を通して日本から寄贈された6台の救急車が新たに加わり、セント・アンドリュー県とセント・メアリー県における緊急救命活動が改善されます。

当日の署名式へは、パトリック・アレン総督、ジャレット理事長、地方議会議員、保健省、消防署関係者など約150名が出席しました。アレン総督をはじめとする来賓、関係者の方々は、日本政府をはじめ、日本国民、日本大使館、日本外交協会に支援への謝意を述べ、寄贈された救急車を大切に使い、セント・アンドリュー、セント・メアリー両県の住民の緊急救命活動に尽力することを約束しました。中野大使は、日本政府は国民の保護と自立を重視する人間の安全保障に基づき、ジャマイカの持続的な発展を支援しており、本プロジェクトによってジャマイカの人々の安全保障の強化に貢献できることを嬉しく思うと述べました。また、中野大使は、昨年の安倍首相の訪問により日本とジャマイカの友好が深まったことと、このプロジェクトを通じ、日本とジャマイカとの間の更なる関係の発展への期待を述べました。



アレン総督のスピーチ



鍵の引渡し



(左から) ジャレット理事長、アレン 総督、本使

出典：外務省ホームページ（閲覧日：2016年6月7日）
「「ジャマイカ緊急対応改善のための救急車整備計画」引渡し式」より転載、加工。
(http://www.jamaica.emb-japan.go.jp/jp/latestnews/kusanone_2015.html)